

Press Release

報道関係者各位

2024年11月12日



カンボジア・シェムリアップに 「サッカー専用スタジアム」をグランドオープン

この度、萩原建設工業株式会社（本社：北海道帯広市/代表取締役社長：萩原一利）がCM(コンストラクション・マネジメント)業務と出資を行ったカンボジア・シェムリアップの「サッカー専用スタジアム」が2024年11月10日にグランドオープンしたことをお知らせいたします。

スタジアムの名称は、ネーミングライツが確定するまで、スタジアムオーナーである加藤明拓氏にちなみ「Akihiro Kato Stadium（以下本スタジアム）」と呼称されます。

11月10日に行われたオープニングセレモニーでは、日本のスタジアムDJ（DJRAM）とカンボジアの著名歌手（Suzana Reth、JaDy）が来場者を盛り上げた後、本スタジアムを本拠地とする Angkor Tiger Football Club のカンボジアサッカーリーグ公式戦が開催されました。

当日は2139人が来場し、日本から訪れた方やシェムリアップ在住の日本人の方も多数ご来場され、カンボジアの皆様の笑顔と大歓声に包まれた、記念すべきオープニングとなりました。

本スタジアムは、サッカーだけにとどまらず地域コミュニティの活性化とシェムリアップやカンボジアを訪れる人々の「機会の創出」の場となります。今後は Angkor Tiger Football Club と共に地域の発展に寄与し、活気に満ちた美しい町並みの実現に貢献することを確信しています。

当社としましては本プロジェクトを発端として国際事業拡大への取り組みも活性化して参りたいと考えております。



※グランドオープン試合状況（11月10日撮影）

■プロジェクトコンセプト

「夢と希望と勇気の象徴」

シェムリアップそしてカンボジアに訪れる皆様の「機会の創出」が自然偶発的に育まれるよう、本スタジアムプロジェクトによって、新たな「にぎわい」を生み出します。そしてカンボジアの誇りと文化を礎にサッカーを愛する国民性であるカンボジアの皆様の「夢と希望と勇気の象徴」となる施設を目指す。

■プロジェクト概要

カンボジア 1 部リーグ所属の Angkor Tiger Football Club（日本人オーナー）のサッカー専用ホームスタジアムをカンボジアのシェムリアップ（世界遺産アンコール・ワット所在地）に新たに建設します。建設当初は 2000 人規模のスタジアムですが、クラブの発展と共に 1 万 5000 人規模までの拡張を視野に入れたスタジアムとなり、萩原建設工業株式会社（建築部設計課）は本プロジェクトにおいて CM（コンストラクション・マネジメント）業務をおこない技術支援しております。

本プロジェクトは当社初の海外プロジェクトとなり、オーナー様と設計及び施工を担う現地法人の Fuxin Steel Buildings と協働しながら 2024 年 4 月に着工いたしました。

■取材及び画像素材提供

取材及び画像素材等をお求めになられる場合は個別に対応いたしますので下記までお問合せください。

■お問合せ先

萩原建設工業株式会社 業務改革推進グループ広報担当 有城 豊子（ありしろ とよこ）

〒080-0807 帯広市東 7 条南 8 丁目 2 番地

TEL：0155-24-3030／0155-22-0512

E-mail：arishiro.t@hagiwara-inc.co.jp

HP：<http://www.hagiwara-inc.co.jp>

Instagram：<https://www.instagram.com/hagiwara.construction.industry/>

※現場の様子や社内外の取り組みを日々配信中です！

<QR コード：HP> <QR コード：instagram>

